

試験結果報告書

株式会社フナイワークス 様
(住所 〒917-0001 福井県小浜市福谷8-12-1)

ウイルスを用いた抗ウイルス性能評価試験

地方独立行政法人
神奈川県立産業技術総合研究所 溝の口支所
〒213-0012
神奈川県川崎市高津区坂戸三丁目2番1号 KSP西棟6階



試験所：
地方独立行政法人
神奈川県立産業技術総合研究所 殿町支所
研究開発部 評価技術センター 光触媒グループ
抗菌・抗ウイルス研究グループ 抗菌試験室
〒210-0821 神奈川県川崎市川崎区殿町三丁目25番13号

承認署名者

研究員

石黒 齊



* 本報告書の全部又は一部の無断転載・転用は固くお断りします。また、当該報告書を基に広告、カタログやインターネット等に、当法人の名義を使用する事を希望する場合には、使用内容ごとに書面にて事前に相談してください。

* 本報告書に記載の試験結果は、提供された試料に対するものであり、ロット全体の性能を代表するものではありません。

* 公印のない報告書は正式なものではありません。

試験結果

- ・試験名： ウイルスを用いた抗ウイルス性能評価試験
- ・ウイルス接種日： 令和2年6月29日
- ・試験品の種類： ガラス板
- ・試験方法： ISO 21702を参考
- ・無加工品名： ー
- ・試験品名： 生漆
- ・試験品の大きさ： 50 mm × 50 mm × 0.5 mm(厚さ)
- ・n数： n = 1
- ・試験ウイルス： *Influenza A virus* (H3N2) A/Hong Kong/8/68株
(A型インフルエンザウイルス、ATCC VR-1679)
宿主細胞：MDCK細胞 (ATCC CCL-34)
- ・試験品の無菌化： 無水エタノール清拭
- ・作用条件： 作用温度 25 °C
作用時間 24 時間
- ・密着フィルム： ポリプロピレンフィルム (VF-10, KOKUYO)、 40 mm × 40 mm
- ・ウイルス感染価の測定方法： プラーク法

[試験の結果]

①毒性試験の結果

毒性試験 (インフルエンザウイルス)	宿主細胞 (MDCK 細胞) への毒性	MDCK細胞への 感染に対する影響	毒性結果に基づいたウ イルスの検出限界値
生漆	無し	無し	6.3 pfu/cm ²

②抗ウイルス性試験の結果

抗ウイルス試験 (インフルエンザウイルス)	ウイルスの感染価 (pfu/cm [*]) *	ウイルスの減少率 (参考値) ※
	25 °C、24 時間	
生漆	2.5E+02	99.996%

接種ウイルス液の感染価： 1.4×10^7 pfu/ml

接種量： 400 μ l/sample

*"E+05"は" $\times 10^5$ "を表す。

※ 無加工品がないため、接種ウイルス量から求めた参考値である。

- ・ウイルスの減少率： $100 \times (1 - a_t / u_t)$

u_t : 接種ウイルス量から求めた単位面積当たりのウイルス感染価

a_t : 抗菌加工試験片における反応後の単位面積当たりのウイルス感染価